

(5) 生活・環境課

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-3 防犯対策・交通安全対策の充実

事業名

交通安全啓発事業

活動指標		指標の 説明	担当課			
交通安全指導員による巡回指導回数			生活・環境課			
成果指標		指標の 説明			通学時間帯の交通指導を毎日実施	
交通事故発生死傷者数						交通事故発生死傷者数(12人／月) 毎年▲1%
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連 計画	なし	会計名	
事務事業 概要	警察署等が実施する生活安全対策の諸活動に協力する。 交通安全指導員による交通弱者に対する交通安全教育・指導の実施。 事故多発地点等、通学路を中心に交通安全施設の整備。				一般会計	
					款項目	020802
					事業	1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 交通安全啓発事業 3,412千円 ・運転免許証自主返納者報償品 500千円 ・海津地区交通安全協会補助金 1,800千円			1 交通安全啓発事業 3,412千円 ・運転免許証自主返納者報償品 500千円 ・海津地区交通安全協会補助金 1,800千円			1 交通安全啓発事業 3,412千円 ・運転免許証自主返納者報償品 500千円 ・海津地区交通安全協会補助金 1,800千円		
		2 通学路交通安全対策事業 330千円			2 通学路交通安全対策事業 330千円			2 通学路交通安全対策事業 330千円		
		3 【新】電動アシスト自転車購入補助事業 1,303千円 ・電動アシスト自転車購入補助金 1,300千円			3 電動アシスト自転車購入補助事業 1,303千円 ・電動アシスト自転車購入補助金 1,300千円			3 電動アシスト自転車購入補助事業 1,303千円 ・電動アシスト自転車購入補助金 1,300千円		
目 標 値	活動指標	200回			200回			200回		
	成果指標	82人			82人			82人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		5,045	県支出金	0	5,045	県支出金	0	5,045	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	5,045		一般財源	5,045		一般財源	5,045

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-3 防犯対策・交通安全対策の充実

事業名

防犯対策事業

活動指標		指標の説明	防犯パトロール実施回数(月1回)	担当課			
防犯パトロール回数				生活・環境課			
成果指標		指標の説明	刑法犯認知件数(15件／月) 毎年▲1%				
刑法犯認知件数							
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名		
					一般会計		
事務事業 概要	防犯の諸政策や警察署の実施する防犯対策の諸活動に協力する。 市内に設置してある防犯灯の維持管理。				款項目	020803	
					事業	1	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 防犯対策事業 19,200千円 ・防犯灯維持修繕事業 12,485千円 ・防犯灯LEDリース料 4,083千円 ・海津地区防犯協会補助金 2,200千円 ・犯罪被害者等支援事業 100千円			1 防犯対策事業 19,200千円 ・防犯灯維持修繕事業 12,485千円 ・防犯灯LEDリース料 4,083千円 ・海津地区防犯協会補助金 2,200千円 ・犯罪被害者等支援事業 100千円			1 防犯対策事業 19,200千円 ・防犯灯維持修繕事業 12,485千円 ・防犯灯LEDリース料 4,083千円 ・海津地区防犯協会補助金 2,200千円 ・犯罪被害者等支援事業 100千円		
		2 防犯カメラ設置補助事業 502千円 ・防犯カメラ設置費補助金 500千円			2 防犯カメラ設置補助事業 502千円 ・防犯カメラ設置費補助金 500千円			2 防犯カメラ設置補助事業 502千円 ・防犯カメラ設置費補助金 500千円		
		3 防犯灯設置費等補助事業 403千円 ・防犯灯設置費等補助金 400千円			3 防犯灯設置費等補助事業 403千円 ・防犯灯設置費等補助金 400千円			3 防犯灯設置費等補助事業 403千円 ・防犯灯設置費等補助金 400千円		
		4 ハイブリッド街路灯改修等事業 660千円 ・防犯灯への切替工事(5基) ・現地確認			4 ハイブリッド街路灯改修等事業 660千円 ・防犯灯への切替工事(5基) ・現地確認			4 ハイブリッド街路灯改修等事業 660千円 ・防犯灯への切替工事(5基) ・現地確認		
目標値	活動指標	12回			12回			12回		
	成果指標	150件			150件			150件		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		20,765	県支出金	0	20,765	県支出金	0	20,765	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	20,765		一般財源	20,765		一般財源	20,765

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

環境衛生総務事務事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課			
(指標設定しない)							
成果指標		指標の 説明	-	生活・環境課			
(指標設定しない)							
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし			関連 計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業 概要	現場対応等に使用する事務用公用車について、適切な維持管理を実施する。					款項目	040104
						事業	1

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 環境衛生総務事務事業 ・業務に関する研修受講 ・所属公用車(事務用)3台の管理ー内2台車検			1 環境衛生総務事務事業 ・業務に関する研修受講 ・所属公用車(事務用)3台の管理ー内2台車検			1 環境衛生総務事務事業 ・業務に関する研修受講 ・所属公用車(事務用)3台の管理ー内2台車検		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		710	県支出金	0	710	県支出金	0	710	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	710		一般財源	710		一般財源	710

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

環境衛生事業

活動指標		指標の 説明	二酸化炭素排出量の削減に寄与する補助事業 の申請件数	担当課	
補助事業申請件数				生活・環境課	
成果指標		指標の 説明	事業実施による二酸化炭素の排出削減量		
事業実施による二酸化炭素の排出削減量					
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	「ゼロカーボンシティかいつ」の実現に向けた取組みを実施する。			款項目	040104
			事業	2	

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 環境審議会運営事業 58千円			1 環境審議会運営事業 58千円			1 環境審議会運営事業 58千円		
		2 脱炭素社会促進事業 (1) 環境啓発支援事業 50千円 (2) 本庁舎公用車向けBDF購入 138千円 (3) 太陽光発電設備等設置費補助金 ・5件/年 3,040千円 (4) クリーンエネルギー自動車購入補助金 ・EV: 6台/年 600千円			2 脱炭素社会促進事業 (1) 環境啓発支援事業 50千円 (2) 本庁舎公用車向けBDF購入 138千円 (3) 太陽光発電設備等設置費補助金 ・5件/年 3,040千円 (4) クリーンエネルギー自動車購入補助金(市単) ・EV: 6台/年 600千円			2 脱炭素社会促進事業 (1) 環境啓発支援事業 50千円 (2) 本庁舎公用車向けBDF購入 138千円 (3) 太陽光発電設備等設置費補助金 ・5件/年 3,040千円 (4) クリーンエネルギー自動車購入補助金(市単) ・EV: 6台/年 600千円		
		3 クーリングシェルター事業 クーリングシェルターに係る備蓄品の購入 213千円 (※10ヶ所に設置)			3 クーリングシェルター事業 クーリングシェルターに係る備蓄品の購入 22千円 (※10ヶ所に設置)			3 クーリングシェルター事業 クーリングシェルターに係る備蓄品の購入 22千円 (※10ヶ所に設置)		
目 標 値	活動指標	11件			11件			11件		
	成果指標	1,042t-CO2			1,042t-CO2			1,042t-CO2		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		4,101	県支出金	3,040	3,910	県支出金	0	3,910	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	1,061		一般財源	3,910		一般財源	3,910

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

畜犬等管理事業

活動指標		指標の説明	既畜犬登録及び新規畜犬登録数		担当課	
畜犬登録数					生活・環境課	
成果指標		指標の説明	予防接種及び督促通知を行った後、予防注射接種率(%)		生活・環境課	
接種及び督促通知を行った後、予防注射接種率						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業概要	狂犬病予防集合注射の実施。また、捨て猫防止のため、飼い猫の避妊手術の費用の一部を助成する。				款項目	040104
					事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 畜犬等管理事業 (1) 畜犬登録及び狂犬病予防集合注射接種の実施 ・畜犬登録者への予防注射の接種の呼びかけ(市報・個別案内など) ・各地区巡回での接種会場にて、登録・予防注射を行う。			1 畜犬等管理事業 (1) 畜犬登録及び狂犬病予防集合注射接種の実施 ・畜犬登録者への予防注射の接種の呼びかけ(市報・個別案内など) ・各地区巡回での接種会場にて、登録・予防注射を行う。			1 畜犬等管理事業 (1) 畜犬登録及び狂犬病予防集合注射接種の実施 ・畜犬登録者への予防注射の接種の呼びかけ(市報・個別案内など) ・各地区巡回での接種会場にて、登録・予防注射を行う。		
		(2) 避妊等手術費補助金 ・捨て猫防止のため、飼い猫の避妊手術の費用の一部を助成 (1世帯につき1頭) 雄 16件 雌 33件 131千円			(2) 避妊等手術費補助金 ・捨て猫防止のため、飼い猫の避妊手術の費用の一部を助成 (1世帯につき1頭) 雄 16件 雌 33件 131千円			(2) 避妊等手術費補助金 ・捨て猫防止のため、飼い猫の避妊手術の費用の一部を助成 (1世帯につき1頭) 雄 16件 雌 33件 131千円		
目標 値	活動指標	1,800頭			1,800頭			1,800頭		
	成果指標	84%			84%			84%		
事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	
	554	県支出金	0	554	県支出金	0	554	県支出金	0	
		市債	0		市債	0		市債	0	
		その他	554		その他	554		その他	554	
		一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0	

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

公害対策等事業

活動指標		指標の説明	市民等より公害苦情等(騒音・振動・悪臭・水質汚濁等)を受け現場で対応した件数	担当課	
公害等の苦情に対応した件数				生活・環境課	
成果指標		指標の説明	市民等から受けた公害苦情等(騒音・振動・悪臭・水質汚濁等)の処理完了率		
公害等の苦情の解決率					
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連計画	会計名	
				一般会計	
事務事業概要	公害苦情を受け、公害関係法令に基づき事業所等に対し、必要な調査・指導・助言を行うことにより生活環境の保全を図る。			款項目	040105
			事業	1	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 公害対策等事業 (1)公害苦情の受付・対応 ・苦情を受け付けた後、現地調査し、指導・助言等を行う。 ・公害関係法令に基づき、必要に応じ騒音・振動・臭気・土壌測定を実施する。 200千円			1 公害対策等事業 (1)公害苦情の受付・対応 ・苦情を受け付けた後、現地調査し、指導・助言等を行う。 ・公害関係法令に基づき、必要に応じ騒音・振動・臭気・土壌測定を実施する。 200千円			1 公害対策等事業 (1)公害苦情の受付・対応 ・苦情を受け付けた後、現地調査し、指導・助言等を行う。 ・公害関係法令に基づき、必要に応じ騒音・振動・臭気・土壌測定を実施する。 200千円		
		(2)公共水域の水質検査を委託業務 市内河川17ヶ所 年4回実施 812千円			(2)公共水域の水質検査を委託業務 市内河川17ヶ所 年4回実施 1,000千円			(2)公共水域の水質検査を委託業務 市内河川17ヶ所 年4回実施 1,000千円		
		(3)自動車騒音常時監視調査・面的評価委託業務 576千円			(3)自動車騒音常時監視調査・面的評価委託業務 800千円			(3)自動車騒音常時監視調査・面的評価委託業務 800千円		
		(4)野焼き事業の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・野焼きを発見した場合の通報を受け速やかに対応し、状況によっては消防・警察と連携して厳格に対応する。			(4)野焼き事業の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・野焼きを発見した場合の通報を受け速やかに対応し、状況によっては消防・警察と連携して厳格に対応する。			(4)野焼き事業の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・野焼きを発見した場合の通報を受け速やかに対応し、状況によっては消防・警察と連携して厳格に対応する。		
事業の財源 (千円)		(5)特定外来生物等への対応 ・保健所と共同し、特定外来植物(ケシ、オオキンケイギク、オオフサモ等)除去の対応 ・県の該当部門(本課、県事務所)と連携し、特定外来生物の対応			(5)特定外来生物等への対応 ・保健所と共同し、特定外来植物(ケシ、オオキンケイギク、オオフサモ等)除去の対応 ・県の該当部門(本課、県事務所)と連携し、特定外来生物の対応			(5)特定外来生物等への対応 ・保健所と共同し、特定外来植物(ケシ、オオキンケイギク、オオフサモ等)除去の対応 ・県の該当部門(本課、県事務所)と連携し、特定外来生物の対応		
		(6)地下水質、盛土・埋立・土壌について県事務所環境課との連携			(6)地下水質、盛土・埋立・土壌について県事務所環境課との連携			(6)地下水質、盛土・埋立・土壌について県事務所環境課との連携		
		(7)【新】騒音振動マップデータ整備委託業務 387千円								
目標値	活動指標	150件			150件			150件		
	成果指標	90.5%			90.5%			90.5%		
	事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		2,084	県支出金	0	2,109	県支出金	0	2,109	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	2,084		一般財源	2,109		一般財源	2,109

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標2安全で快適な住み良いまちづくり

施策2-9自然環境の保全

事業名

清掃事業

活動指標		指標の 説明	ごみ分別アプリ周知回数	担当課		
ごみ分別アプリの周知回数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	ごみ分別アプリ新規登録者数			
ごみ分別アプリ新規登録者数						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	ごみの分別とごみ収集業務の円滑化を図る。				款項目	040201
				事業	1	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)	1 清掃事業	(1)ごみステーション施設整備事業補助金 ・自治組織等が管理するごみ集積所に対して補助金を交付 全面改装:補助率1/2(上限10万円) 修繕:補助率1/2(上限5万円)450千円			(1)ごみステーション施設整備事業補助金 ・自治組織等が管理するごみ集積所に対して補助金を交付 全面改装:補助率1/2(上限10万円) 修繕:補助率1/2(上限5万円)450千円			(1)ごみステーション施設整備事業補助金 ・自治組織等が管理するごみ集積所に対して補助金を交付 全面改装:補助率1/2(上限10万円) 修繕:補助率1/2(上限5万円)450千円		
	(2)ごみカレンダーの作成・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」配信 ・ごみの分別を円滑に行うように図る。 ・ごみカレンダーの作成委託(市内9地区) ・ごみ分別アプリの修正等行い配信する。1,633千円	(2)ごみカレンダーの作成・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」配信 ・ごみの分別を円滑に行うように図る。 ・ごみカレンダーの作成委託(市内9地区) ・ごみ分別アプリの修正等行い配信する。1,633千円			(2)ごみカレンダーの作成・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」配信 ・ごみの分別を円滑に行うように図る。 ・ごみカレンダーの作成委託(市内9地区) ・ごみ分別アプリの修正等行い配信する。1,633千円			(2)ごみカレンダーの作成・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」配信 ・ごみの分別を円滑に行うように図る。 ・ごみカレンダーの作成委託(市内9地区) ・ごみ分別アプリの修正等行い配信する。1,633千円		
	(3)市指定ごみ袋製作 ・市指定ごみ袋を作成し取扱店へ販売する。 6種類各10枚入りにて販売(ごみ処理券は5枚1シート販売)12,937千円	(3)市指定ごみ袋製作 ・市指定ごみ袋を作成し取扱店へ販売する。 6種類各10枚入りにて販売(ごみ処理券は5枚1シート販売)12,937千円			(3)市指定ごみ袋製作 ・市指定ごみ袋を作成し取扱店へ販売する。 6種類各10枚入りにて販売(ごみ処理券は5枚1シート販売)12,937千円			(3)市指定ごみ袋製作 ・市指定ごみ袋を作成し取扱店へ販売する。 6種類各10枚入りにて販売(ごみ処理券は5枚1シート販売)12,937千円		
	(4)南濃衛生施設利用事務組合、西南濃粗大廃棄物処理組合への負担金交付及び連絡調整459,330千円	(4)南濃衛生施設利用事務組合、西南濃粗大廃棄物処理組合への負担金交付及び連絡調整459,330千円			(4)南濃衛生施設利用事務組合、西南濃粗大廃棄物処理組合への負担金交付及び連絡調整459,330千円			(4)南濃衛生施設利用事務組合、西南濃粗大廃棄物処理組合への負担金交付及び連絡調整459,330千円		
	2 廃棄物減量等推進審議会運営事業 68千円 ・廃棄物減量等推進審議会の開催(年1回) 第2次一般廃棄物処理基本計画に関する審議	2 廃棄物減量等推進審議会運営事業 272千円 ・廃棄物減量等推進審議会の開催(年4回) 第2次一般廃棄物処理基本計画に関する審議 第3次一般廃棄物処理基本計画に関する審議			2 廃棄物減量等推進審議会運営事業 68千円 ・廃棄物減量等推進審議会の開催(年1回) 第3次一般廃棄物処理基本計画に関する審議					
	3 【新】一般廃棄物処理基本計画策定事業 5,115千円 第3次一般廃棄物処理基本計画策定に係るごみ組成及びアンケート調査	3 一般廃棄物処理基本計画策定事業 4,716千円 第3次一般廃棄物処理基本計画策定								
目標値	活動指標	3回			3回			3回		
	成果指標	660人			680人			680人		
事業の財源 (千円)	479,874	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
			県支出金	0		県支出金	0		県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	546		その他	546		その他	546
			一般財源	479,328		一般財源	479,133		一般財源	474,213

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

ごみ減量対策事業

活動指標		指標の 説明	ごみ減量対策事業(生ごみ処理機器設置補助金、ボカシ処理容器貸出し、段ボールコンポスト販売、リサイクル奨励金)を実施した団体・世帯数	担当課		
ごみ減量対策を実施した団体等の件数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	家庭系ごみ1人1日あたりの排出量			
家庭系ごみ1人1日あたりの排出量						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	ごみ減量化に関する施策を実施し、ごみ減量化及び資源化を図る。				款項目	040201
					事業	2

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
目 標 値	活動指標	50団体・40世帯			45団体・45世帯			45団体・45世帯		
	成果指標	400g/人			400g/人			400g/人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		3,746	県支出金	0	3,746	県支出金	0	3,746	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	3,746		一般財源	3,746		一般財源	3,746
主な事業 の概要 (年次計画)		1 ごみ減量対策事業 (1)ごみ減量推進員の委嘱 ・海津市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、ごみ減量推進員に関する要綱に基づき委嘱を行う。 ・市と連携して地域におけるごみの減量・リサイクルを推進する。 (2)生ごみ処理機器設置事業補助金交付 ・各家庭から排出される生ごみの減量対策として、生ごみ処理機器購入補助金を交付する。 対象経費 電気式:2/3(上限2万円) 390千円 コンポスト:1/2(上限3千円) (3)ボカシ処理容器無料貸出(1世帯2個まで) (4)段ボールコンポストの販売 (5)リサイクル奨励金交付 ・廃棄物の再資源化として再生可能な分別回収事業を実施した団体等に奨励金を交付する。 回収量1kgにつき5円(ペットボトル50円、廃食油40円) 3,148千円			1 ごみ減量対策事業 (1)ごみ減量推進員の委嘱 ・海津市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、ごみ減量推進員に関する要綱に基づき委嘱を行う。 ・市と連携して地域におけるごみの減量・リサイクルを推進する。 (2)生ごみ処理機器設置事業補助金交付 ・各家庭から排出される生ごみの減量対策として、生ごみ処理機器購入補助金を交付する。 対象経費 電気式:2/3(上限2万円) 390千円 コンポスト:1/2(上限3千円) (3)ボカシ処理容器無料貸出(1世帯2個まで) (4)段ボールコンポストの販売 (5)リサイクル奨励金交付 ・廃棄物の再資源化として再生可能な分別回収事業を実施した団体等に奨励金を交付する。 回収量1kgにつき5円(ペットボトル50円、廃食油40円) 3,148千円			1 ごみ減量対策事業 (1)ごみ減量推進員の委嘱 ・海津市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、ごみ減量推進員に関する要綱に基づき委嘱を行う。 ・市と連携して地域におけるごみの減量・リサイクルを推進する。 (2)生ごみ処理機器設置事業補助金交付 ・各家庭から排出される生ごみの減量対策として、生ごみ処理機器購入補助金を交付する。 対象経費 電気式:2/3(上限2万円) 390千円 コンポスト:1/2(上限3千円) (3)ボカシ処理容器無料貸出(1世帯2個まで) (4)段ボールコンポストの販売 (5)リサイクル奨励金交付 ・廃棄物の再資源化として再生可能な分別回収事業を実施した団体等に奨励金を交付する。 回収量1kgにつき5円(ペットボトル50円、廃食油40円) 3,148千円		

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標2安全で快適な住み良いまちづくり

施策2-9自然環境の保全

事業名

不法投棄対策事業

活動指標		指標の 説明	市職員及び環境パトロール員によるパトロール 実施回数	担当課		
不法投棄監視のパトロール回数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	不法投棄発見の通報により回収したごみの量 (t) (一斉美化運動を除いた量)			
不法投棄発見の通報により回収したごみの量						
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	廃棄物の不法投棄を未然に防止し、快適な生活環境の確保と環境 美化の促進を図る。				款項目	040201
					事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度			
主な事業 の概要 (年次計画)		1 不法投棄対策事業 (1)一斉美化運動の実施(年1回 時期未定) ・不法投棄されにくい環境づくりのため、市内一斉美化運動を実施する。 (2)廃棄物監視業務員・環境パトロール員によるパトロール実施 ・廃棄物監視業務員(会計年度任用職員)や、市が委嘱した環境パトロール員により、不法投棄の多い場所の重点的なパトロールを実施し、不法投棄を未然に防止する。168千円 (3)不法投棄事案の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・不法投棄を発見した場合の通報を受け速やかに対応し、警察と連携して厳格に対応する。 ・不法投棄が頻繁にある箇所等には、警察署と連名の看板を設置する。また、必要に応じ監視カメラの設置を行い、不法投棄させない環境づくりを進める。 ・不法投棄の適正処理を行う。301千円 (4)「清流の国ぎふ 海洋ごみ対策地域計画 モデル事業」を活用した事業 県において構築した清掃活動webページやアプリの他、「アングラー河川清掃」等イベントでの啓発や協力の他、ごみを減量するための取り組みを行う。			1 不法投棄対策事業 (1)一斉美化運動の実施(年1回 時期未定) ・不法投棄されにくい環境づくりのため、市内一斉美化運動を実施する。 (2)廃棄物監視業務員・環境パトロール員によるパトロール実施 ・廃棄物監視業務員(会計年度任用職員)や、市が委嘱した環境パトロール員により、不法投棄の多い場所の重点的なパトロールを実施し、不法投棄を未然に防止する。168千円 (3)不法投棄事案の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・不法投棄を発見した場合の通報を受け速やかに対応し、警察と連携して厳格に対応する。 ・不法投棄が頻繁にある箇所等には、警察署と連名の看板を設置する。また、必要に応じ監視カメラの設置を行い、不法投棄させない環境づくりを進める。 ・不法投棄の適正処理を行う。301千円 ・【新】防犯カメラ・設置用支柱(2組)購入 500千円			1 不法投棄対策事業 (1)一斉美化運動の実施(年1回 時期未定) ・不法投棄されにくい環境づくりのため、市内一斉美化運動を実施する。 (2)廃棄物監視業務員・環境パトロール員によるパトロール実施 ・廃棄物監視業務員(会計年度任用職員)や、市が委嘱した環境パトロール員により、不法投棄の多い場所の重点的なパトロールを実施し、不法投棄を未然に防止する。168千円 (3)不法投棄事案の処理(Logoフォーム、環境パトロールボランティアによる通報対応含む) ・不法投棄を発見した場合の通報を受け速やかに対応し、警察と連携して厳格に対応する。 ・不法投棄が頻繁にある箇所等には、警察署と連名の看板を設置する。また、必要に応じ監視カメラの設置を行い、不法投棄させない環境づくりを進める。 ・不法投棄の適正処理を行う。301千円			
		2 海洋ごみ対策河川清掃事業 46千円									
目標 値	活動指標	120回			120回			120回			
	成果指標	2.5t			2.4t			2.3t			
事業の財源 (千円)		625	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
				県支出金	46	1,125	県支出金	0	625	県支出金	0
				市債	0		市債	0		市債	0
				その他	0		その他	0		その他	0
				一般財源	579		一般財源	1,125		一般財源	625

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

ごみ収集事業

活動指標		指標の 説明	ごみカレンダーで指定した1年間のごみ収集回数 の総合計	担当課	
ごみ収集回数				生活・環境課	
成果指標		指標の 説明	ごみカレンダーで指定した1年間のごみ収集実施 率(規定違反による残置を除く)		
ごみ収集実施率					
根拠法令	☒ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連 計画	会計名	
事務事業 概要	一般廃棄物処理計画に基づき、各家庭から排出される一般廃棄物の収集を実施する。			一般会計	
				款項目	040202
				事業	1

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 ごみ収集事業 (1)一般廃棄物の収集運搬 一般廃棄物処理計画に基づき、各家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬を委託業者・市直営にて実施する。 (平田地区の可燃物収集運搬は市直営＝正規職業務員＋会計年度任用職員) ◎収集日(海津4地区、平田2地区、南濃3地区) ・可燃・・・週2回 ・不燃・・・月1回 ・粗大・陶磁器など・・・年2回 79,345千円			1 ごみ収集事業 (1)一般廃棄物の収集運搬 一般廃棄物処理計画に基づき、各家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬を委託業者・市直営にて実施する。 (平田地区の可燃物収集運搬は市直営＝正規職業務員＋会計年度任用職員) ◎収集日(海津4地区、平田2地区、南濃3地区) ・可燃・・・週2回 ・不燃・・・月1回 ・粗大・陶磁器など・・・年2回 105,000千円			1 ごみ収集事業 (1)一般廃棄物の収集運搬 一般廃棄物処理計画に基づき、各家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬を委託業者・市直営にて実施する。 (平田地区の可燃物収集運搬は市直営＝正規職業務員＋会計年度任用職員) ◎収集日(海津4地区、平田2地区、南濃3地区) ・可燃・・・週2回 ・不燃・・・月1回 ・粗大・陶磁器など・・・年2回 105,000千円		
		(2)ごみ収集車及び普通トラックの維持管理 1,863千円			(2)ごみ収集車及び普通トラックの維持管理 1,880千円			(2)ごみ収集車及び普通トラックの維持管理 1,880千円		
		(3)粗大ごみ戸別回収(市直営＝正規職業務員※＋会計年度任用職員)			(3)粗大ごみ戸別回収(市直営＝正規職業務員※＋会計年度任用職員)			(3)粗大ごみ戸別回収(市直営＝正規職業務員※＋会計年度任用職員)		
		(4)【新】普通トラック[2003年製ダイナ]の更新発注 (ダンプ型、後部パワーゲート装備)			(4)【新】普通トラックの更新導入 8,700千円					
目 標 値	活動指標	1,067回			1,067回			1,067回		
	成果指標	100%			100%			100%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		101,332	県支出金	0	114,130	県支出金	0	105,430	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	39,281		その他	39,500		その他	39,500
			一般財源	62,051		一般財源	74,630		一般財源	65,930

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

リサイクル対策事業

活動指標		指標の 説明	ごみカレンダーで指定した1年間のごみ収集回数 の総合計	担当課	
資源物収集回数				生活・環境課	
成果指標		指標の 説明	ごみカレンダーで指定した1年間の資源物収集 実施率(規定違反による残置を除く)		
資源物収集実施率					
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	・一般廃棄物処理計画及び分別収集計画に基づき、プラスチック 容器包装等廃棄物の分別収集を実施する。		・海津市環境基本計画 ・海津市一般廃棄物処理基 本計画 ・海津市分別収集計画	款項目	040202
				事業	2

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 リサイクル対策事業 (1)資源ごみ処理事業 ・一般廃棄物処理計画及び分別収集計画に基づき、廃棄物の分別収集を委託業者・市直営にて収集運搬を実施する。 ・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装・・・月1回 45,790千円			1 リサイクル対策事業 (1)資源ごみ処理事業 ・一般廃棄物処理計画及び分別収集計画に基づき、廃棄物の分別収集を委託業者・市直営にて収集運搬を実施する。 ・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装・・・月1回 45,790千円			1 リサイクル対策事業 (1)資源ごみ処理事業 ・一般廃棄物処理計画及び分別収集計画に基づき、廃棄物の分別収集を委託業者・市直営にて収集運搬を実施する。 ・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装・・・月1回 45,790千円		
		(2)資源ごみの拠点収集・処理の実施 ・発泡スチロール・トレイ 市内4箇所 ・使用済小型家電類 市内3箇所 3,975千円			(2)資源ごみの拠点収集・処理の実施 ・発泡スチロール・トレイ 市内4箇所 ・使用済小型家電類 市内3箇所 3,975千円			(2)資源ごみの拠点収集・処理の実施 ・発泡スチロール・トレイ 市内4箇所 ・使用済小型家電類 市内3箇所 3,975千円		
		(3)ペットボトルの再生処理 25,960千円			(3)ペットボトルの再生処理 25,960千円			(3)ペットボトルの再生処理 25,960千円		
目 標 値	活動指標	432回			432回			432回		
	成果指標	100%			100%			100%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		75,897	県支出金	0	75,897	県支出金	0	75,897	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	2,895		その他	2,895		その他	2,895
			一般財源	73,002		一般財源	73,002		一般財源	73,002

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

エコドーム管理事業

活動指標		指標の説明	エコドームを利用した人数	担当課		
エコドームを利用した人数				生活・環境課		
成果指標		指標の説明	エコドームの資源物の搬入量			
エコドームの資源物の搬入量						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連計画	会計名	
					一般会計	
事務事業概要	・エコドームの運用及び維持管理を実施する。				款項目	040202
					事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 エコドーム管理事業 (1)エコドーム管理事業 ・エコドームの運用及び維持管理を適正に行う。 ・市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、資源の有効活用を促進する。 ・資源搬入種類・・・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、発泡スチロール、トレイ、紙類、布類、その他資源物)			1 エコドーム管理事業 ・エコドームの運用及び維持管理を適正に行う。 ・市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、資源の有効活用を促進する。 ・資源搬入種類・・・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、発泡スチロール、トレイ、紙類、布類、その他資源物)			1 エコドーム管理事業 ・エコドームの運用及び維持管理を適正に行う。 ・市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、資源の有効活用を促進する。 ・資源搬入種類・・・空缶、空瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、発泡スチロール、トレイ、紙類、布類、その他資源物)		
		(2)【新】スポットクーラーの購入 4台 ・夏場におけるドーム内の環境改善のために導入する。 912千円								
目標値	活動指標	76,700人			77,350人			78,000人		
	成果指標	350t			365t			380t		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,554	県支出金	0	642	県支出金	0	642	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	1,554		その他	642		その他	642
			一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

処分場管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	生活・環境課		
(指標設定しない)						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	市内3ヶ所の最終処分場の適正な維持管理を行う。(福江・今尾・戸田)				款項目	040202
					事業	4

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 処分場管理事業 (1)施設管理 ・市内3ヶ所(福江・今尾・戸田)のがれき類廃棄物最終処分場の管理を行う。 ・最終処分場の残余容量調査の実施(福江・今尾のみ) ・処分場内の投入物整地※、地下水等分析調査・周辺含む除草作業の実施(※整地は福江・今尾のみ)			1 処分場管理事業 (1)施設管理 ・市内3ヶ所(福江・今尾・戸田)のがれき類最終処分場の日常管理を行う。 ・最終処分場の残余容量調査の実施(福江・今尾のみ) ・処分場内の投入物整地※、地下水等分析調査・周辺含む除草作業の実施(※整地は福江・今尾のみ)			1 処分場管理事業 (1)施設管理 ・市内3ヶ所(福江・今尾・戸田)のがれき類最終処分場の日常管理を行う。 ・最終処分場の残余容量調査の実施(福江・今尾のみ) ・処分場内の投入物整地※、地下水等分析調査・周辺含む除草作業の実施(※整地は福江・今尾のみ)		
		(2)戸田最終処分場の廃止に向けた手続き ・地下水等分析調査に加え、土壌及び堆積物内含有ガス等の成分検査(2年間実施)			(2)戸田最終処分場の廃止に向けた手続き ・地下水等分析調査に加え、土壌及び堆積物内含有ガス等の成分検査(2年間実施) ・【新】敷地内測量により面積確定及び官民境界査定 ・【新】境界確定により防草シート設置工事			(2)【新】戸田最終処分場の廃止 ・水質及び成分の検査結果状況により、戸田処分場の用途廃止申請事務		
		(3)【新】福江処分場搬入期間延長申請事務(現行2026[R8]年3月まで)								
目標値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		13,108	県支出金	0	17,200	県支出金	0	12,600	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	2,179		その他	2,200		その他	2,200
			一般財源	10,929		一般財源	15,000		一般財源	10,400

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

し尿・浄化槽対策事業

活動指標		指標の説明	浄化槽設置等事業補助金の申請件数	担当課			
補助事業に伴う浄化槽設置基数				生活・環境課			
成果指標		指標の説明	一般廃棄物処理基本計画における生活排水処理率				
生活排水処理率							
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 ■ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連計画	海津市一般廃棄物処理基本計画		会計名	
						一般会計	
事務事業概要	下水道・農業集落排水事業計画区域外の水洗(合併浄化槽)化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図る。			款項目	040203		
				事業	1		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 し尿収集事業 海津浄化センターし尿受入施設の負担金 58,953千円 2 浄化槽設置等事業 浄化槽設置等事業補助金の交付 24,705千円 合併浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。 5人槽(788千円/基) 5基 7人槽(945千円/基) 17基 8人槽以上(1,200千円/基) 3基 【下水道認可区域外の既設住宅における合併浄化槽への転換についてのみ、国県それぞれ基本額の1/3補助有 5基＝1,554千円】 個別浄化槽ポンプ増設 250千円×2基 下水道接続補助金 300千円×2件			1 し尿収集事業 海津浄化センターし尿受入施設の負担金 60,581千円 2 浄化槽設置等事業 浄化槽設置等事業補助金の交付 24,710千円 合併浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。 5人槽(788千円/基) 5基 7人槽(945千円/基) 17基 8人槽以上(1,200千円/基) 3基 【下水道認可区域外の既設住宅における合併浄化槽への転換についてのみ、国県それぞれ基本額の1/3補助有 5基＝1,554千円】 個別浄化槽ポンプ増設 250千円×2基 下水道接続補助金 300千円×2件 【新】補助基準の見直しによる差額 300千円			1 し尿収集事業 海津浄化センターし尿受入施設の負担金 60,581千円 2 浄化槽設置等事業 浄化槽設置等事業補助金の交付 24,710千円 合併浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。 5人槽(788千円/基) 5基 7人槽(945千円/基) 17基 8人槽以上(1,200千円/基) 3基 【下水道認可区域外の既設住宅における合併浄化槽への転換についてのみ、国県それぞれ基本額の1/3補助有 5基＝1,554千円】 個別浄化槽ポンプ増設 250千円×2基 下水道接続補助金 300千円×2件 補助基準の見直しによる差額 300千円		
目 標 値	活動指標	20基			20基			20基		
	成果指標	73.0%			73.5%			73.5%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	1,554	予算額	国庫支出金	1,554	予算額	国庫支出金	1,554
		83,787	県支出金	1,554	83,787	県支出金	1,554	83,787	県支出金	1,554
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	5		その他	5		その他	5
			一般財源	80,674		一般財源	80,674		一般財源	80,674

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-9 自然環境の保全

事業名

西勝賀浄化槽管理事業

活動指標		指標の 説明	西勝賀団地の集合浄化槽利用件数		担当課	
西勝賀団地の集合浄化槽利用件数					生活・環境課	
成果指標		指標の 説明	団地内集合浄化槽への接続率			
生活排水処理率						
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	西勝賀団地に設置されている市所有合併処理浄化槽の適正な維持管理及び使用手数料徴収事務を行う。				款項目	
			事業		2	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 西勝賀浄化槽管理事業 (1)合併浄化槽の維持管理 西勝賀団地の集合浄化槽の清掃・保守点検等を定期的に行い、適正な維持管理を行う。 2,601千円(電気料含む) (2)使用料の賦課・徴収			1 西勝賀浄化槽管理事業 (1)合併浄化槽の維持管理 西勝賀団地の集合浄化槽の清掃・保守点検等を定期的に行い、適正な維持管理を行う。 2,700千円 (2)使用料の賦課・徴収			1 西勝賀浄化槽管理事業 (1)合併浄化槽の維持管理 西勝賀団地の集合浄化槽の清掃・保守点検等を定期的に行い、適正な維持管理を行う。 2,700千円 (2)使用料の賦課・徴収		
目 標 値	活動指標	28件			28件			28件		
	成果指標	100%			100%			100%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		2,734	県支出金	0	3,100	県支出金	0	3,100	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	1,342		その他	1,350		その他	1,350
			一般財源	1,392		一般財源	1,750		一般財源	1,750

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 3 個性と創造性を培う ところ豊かな まちづくり

施策 3-6 地域間交流・多文化共生の推進

事業名

地域間交流事業

活動指標		指標の説明	姉妹都市との相互交流の機会となる事業実施回数	担当課			
姉妹都市との交流事業実施回数				生活・環境課			
成果指標		指標の説明	当該年度姉妹都市交流人数				
姉妹都市交流人数							
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業概要	薩摩義士による宝暦治水を縁とした歴史的なつながりをもつ鹿児島県霧島市と姉妹都市関係にあり、お互いに公募による一般市民の姉妹都市訪問団を結成し相互交流を図る。			関連計画	なし	款項目	020701
						事業	5

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 地域間交流事業 3,310千円 ・姉妹都市(霧島市)訪問団の派遣(研修) ・霧島市道義高揚豊かな心推進協議会との交流会(2回) ・宝暦治水史跡保存会への支援 2,000千円			1 地域間交流事業 3,310千円 ・姉妹都市(霧島市)訪問団の派遣(研修) ・霧島市道義高揚豊かな心推進協議会との交流会(2回) ・宝暦治水史跡保存会への支援 2,000千円			1 地域間交流事業 3,310千円 ・姉妹都市(霧島市)訪問団の派遣(研修) ・霧島市道義高揚豊かな心推進協議会との交流会(2回) ・宝暦治水史跡保存会への支援 2,000千円		
目標値	活動指標	3回			3回			3回		
	成果指標	50人			50人			50人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		3,310	県支出金	0	3,310	県支出金	0	3,310	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	3,310		一般財源	3,310		一般財源	3,310

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-1 市民参画・協働自治の推進

事業名

市民参画推進事業

活動指標		指標の 説明	市民活動団体として登録された団体数 年度末の登録団体数	担当課		
市民活動団体登録数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	市民活動団体が主体となって実施する公益的な 活動件数(補助金交付件数)			
市民活動団体実施事業数						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	市と市民との協働によるまちづくりを推進するため、市民が主体的に行う活動を総合的に支援する。				款項目	020701
					事業	4

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 協働のまちづくり委員会運営事業 70千円 ・協働のまちづくり委員会の開催(2回)			1 協働のまちづくり委員会運営事業 70千円 ・協働のまちづくり委員会の開催(2回)			1 協働のまちづくり委員会運営事業 70千円 ・協働のまちづくり委員会の開催(2回)		
		2 【新】市民協働・共創まちづくり企画補助事業 4,006千円 ・市民協働・共創まちづくり企画補助事業補助金 ※20周年記念事業			2 市民活動推進補助金 3,905千円 ・市民協働活動補助金			2 市民活動推進補助金 3,905千円 ・市民協働活動補助金		
		3 【新】市民活動推進補助事業 3,905千円 ・市民協働活動補助金								
目 標 値	活動指標	25件			45件			70件		
	成果指標	40件			20件			20件		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		7,981	県支出金	0	3,975	県支出金	0	3,975	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	7,911		その他	3,905		その他	3,905
			一般財源	70		一般財源	70		一般財源	70

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-1 市民参画・協働自治の推進

事業名

自治振興事業

活動指標		指標の 説明	自治会活動費等交付金対象世帯数	担当課		
自治会活動等交付金交付世帯数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	自治会活動費等交付金対象世帯数÷全世帯数			
自治会加入率						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	区・自治会、自治連合会の活動を支援し、コミュニティ活動の維持 及び強化を図る。				款項目	020702
			事業	1		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 自治振興事業 30,778千円 (1)自治連合会活動補助・支援 ・自治連合会理事会の開催(8回) ・自治連合会研修会の開催(1回) 200千円 ・自治連合会運営交付金 685千円 (2)自治会等への運営補助 ・自治会活動費交付金 10,150世帯 20,300千円 ・自治会等役員報償金 9,359千円			1 自治振興事業 30,678千円 (1)自治連合会活動補助・支援 ・自治連合会理事会の開催(8回) ・自治連合会研修会の開催(1回) 200千円 ・自治連合会運営交付金 685千円 (2)自治会等への運営補助 ・自治会活動費交付金 10,100世帯 20,200千円 ・自治会等役員報償金 9,324千円			1 自治振興事業 30,678千円 (1)自治連合会活動補助・支援 ・自治連合会理事会の開催(8回) ・自治連合会研修会の開催(1回) 200千円 ・自治連合会運営交付金 685千円 (2)自治会等への運営補助 ・自治会活動費交付金 10,100世帯 20,200千円 ・自治会等役員報償金 9,324千円		
目 標 値	活動指標	10,125世帯			10,100世帯			10,100世帯		
	成果指標	80.5%			80.0%			80.0%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		30,778	県支出金	0	30,678	県支出金	0	30,678	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	33		その他	33		その他	33
			一般財源	30,745		一般財源	30,645		一般財源	30,645

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-1 市民参画・協働自治の推進

事業名

集会所整備事業

活動指標		指標の 説明	集会施設の整備に補助金・負担金を交付した件 数	担当課	
集会施設整備補助件数				生活・環境課	
成果指標					
指定管理者集会施設数					
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし	関連 計画	・海津市公共施設等総合管 理計画	会計名	
事務事業 概要	市民の自主的、主体的な活動を推進するため、コミュニティ活動 等の場となる集会所の整備等を支援する。			一般会計	
				款項目	020702
				事業	2

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 集会所整備事業 5,551千円 (1)集会所施設整備等の支援 ・集会所整備負担金(指定管理者施設) ・集会所整備補助金(自治会所有施設) ・コミュニティ助成事業助成金 (2)指定管理者契約(R8年度～R12年度) ・指定管理者候補者の選定 ・仮協定書の締結 ・指定管理者指定議案等の提出 ・指定管理者指定等の告示			1 集会所整備事業 5,600千円 (1)集会所施設整備等の支援 ・集会所整備負担金(指定管理者施設) ・集会所整備補助金(自治会所有施設) ・コミュニティ助成事業助成金			1 集会所整備事業 5,600千円 (1)集会所施設整備等の支援 ・集会所整備負担金(指定管理者施設) ・集会所整備補助金(自治会所有施設) ・コミュニティ助成事業助成金		
目 標 値	活動指標	7件			7件			7件		
	成果指標	60施設			60施設			60施設		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		5,551	県支出金	0	5,600	県支出金	0	5,600	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	2,393		その他	2,400		その他	2,400
			一般財源	3,158		一般財源	3,200		一般財源	3,200

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-1 市民参画・協働自治の推進

事業名

まちづくり協働センター運営事業

活動指標		指標の説明	市民協働に関するワークショップや活動体験講座の開催回数	担当課			
市民協働セミナー開催回数				生活・環境課			
成果指標		指標の説明	まちづくり協働センターの利用人数				
センター利用人数							
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業概要	市民、市民団体、事業者等が主体となって、自主的かつ自立的に行う公益的な活動を総合的に支援するとともに、多様な活動主体の連携を促進し、新たなまちの魅力や地域課題の解決を協働によって創出する共創によるまちづくりを推進するため、まちづくり協働センターの運営を行う。					款項目	020704
				事業	1		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 【新】まちづくり協働センター運営事業 ・市民活動団体の登録(11団体)・更新(25団体) 1千円 ・市民協働セミナーの開催(年24回) 669千円 ・NPO団体設立等相談の支援(3回) 90千円 ・先進地視察(年4回) 51千円 ・備品等維持管理 1,088千円			1 まちづくり協働センター運営事業 ・市民活動団体の登録(20団体)・更新(45団体) 9千円 ・市民協働セミナーの開催(年24回) 902千円 ・NPO団体設立等相談の支援(3回) 90千円 ・先進地視察(年4回) 51千円 ・備品等維持管理 1,088千円			1 まちづくり協働センター運営事業 ・市民活動団体の登録(20団体)・更新(45団体) 12千円 ・市民協働セミナーの開催(年24回) 902千円 ・NPO団体設立等相談の支援(3回) 90千円 ・先進地視察(年4回) 51千円 ・備品等維持管理 1,088千円		
目標値	活動指標	24回			24回			24回		
	成果指標	1,300人			1,900人			2,800人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,899	県支出金	0	2,140	県支出金	0	2,143	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	1,899		その他	2,140		その他	2,143
			一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-2 平等な社会の推進

事業名

男女共同参画事業

活動指標		指標の 説明	当該年度の男女共同参画プランにおける各課等の 事業実施数	担当課			
男女共同参画プランにおける各課等の事業実施数				生活・環境課			
成果指標		指標の 説明	女性委員数÷本市の審議会等の委員総数				
審議会等の女性登用率							
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連 計画	・海津市男女共同参画プラン	会計名	
						一般会計	
事務事業 概要	海津市男女共同参画プランにおける各課等の具体的施策実施状況を取りまとめ、男女共同参画推進審議会にて協議し、HPで公表する。 男女共同参画セミナーを実施するなど市民に情報提供・啓発活動を行う。					款項目	020701
				事業	1		

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 男女共同参画推進審議会運営事業 165千円 ・男女共同参画推進審議会の開催(2回)			1 男女共同参画推進審議会運営事業 227千円 ・男女共同参画推進審議会の開催(3回)			1 男女共同参画推進審議会運営事業 98千円 ・男女共同参画推進審議会の開催(1回)		
		2 男女共同参画推進事業 98千円 ・男女共同参画セミナー開催(1回) ・男女共同参画に関する情報提供や啓発の実施			2 男女共同参画推進事業 98千円 ・男女共同参画セミナー開催(1回) ・男女共同参画に関する情報提供や啓発の実施			2 男女共同参画推進事業 98千円 ・男女共同参画セミナー開催(1回) ・男女共同参画に関する情報提供や啓発の実施		
		3 【新】男女共同参画プラン策定事業 2,526千円 第5次海津市男女共同参画プランの策定に向けた市民意識 意識調査等の検討や実施(R7～R8)			3 男女共同参画プラン策定事業			3 ファミリーシップ宣誓制度事業 90千円 ・ファミリーシップ宣誓書受領証等の交付		
		4 ファミリーシップ宣誓制度事業 63千円 ・ファミリーシップ宣誓書受領証等の交付			4 ファミリーシップ宣誓制度事業 90千円 ・ファミリーシップ宣誓書受領証等の交付					
目 標 値	活動指標	98事業			98事業			98事業		
	成果指標	35%			40%以上、60%以下			40%以上、60%以下		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		2,852	県支出金	0	415	県支出金	0	286	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	2,852		一般財源	415		一般財源	286

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-2 平等な社会の推進

事業名

同和問題啓発事業

活動指標		指標の 説明	人権同和問題講演会開催回数	担当課		
人権同和問題講演会開催回数				生活・環境課		
成果指標		指標の 説明	人権同和問題講演会参加者数			
人権同和問題講演会参加者数						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	人権同和問題の正しい理解と啓発のため、人権・同和行政問題協議会を開催し、人権・同和問題に関する標語・ポスターの募集(小中学校)、人権・同和問題講演会の開催及び啓発パンフレット・クリアファイルの作成等を行う。				款項目	020703
					事業	1

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 同和問題啓発事業 1,359千円 (1)「人権・同和問題に関する標語・ポスター」の募集事業(市内小学校6年生及び中学校1年生) (2)優秀作品は、リーフレットやクリアファイルなどの啓発物品に掲載し、リーフレットについては全戸配付する。 (3)人権・同和問題講演会の開催(1回)			1 同和問題啓発事業 1,359千円 (1)「人権・同和問題に関する標語・ポスター」の募集事業(市内小学校6年生及び中学校1年生) (2)優秀作品は、リーフレットやクリアファイルなどの啓発物品に掲載し、リーフレットについては全戸配付する。 (3)人権・同和問題講演会の開催(1回)			1 同和問題啓発事業 1,359千円 (1)「人権・同和問題に関する標語・ポスター」の募集事業(市内小学校6年生及び中学校1年生) (2)優秀作品は、リーフレットやクリアファイルなどの啓発物品に掲載し、リーフレットについては全戸配付する。 (3)人権・同和問題講演会の開催(1回)		
		2 人権・同和行政問題協議会運営事業 42千円 人権・同和行政問題協議会の開催(1回)			2 人権・同和行政問題協議会運営事業 90千円 人権・同和行政問題協議会の開催(2回)			2 人権・同和行政問題協議会運営事業 42千円 人権・同和行政問題協議会の開催(1回)		
目 標 値	活動指標	1回			1回			1回		
	成果指標	500人			500人			500人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,401	県支出金	687	1,449	県支出金	687	1,401	県支出金	687
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	714		一般財源	762		一般財源	714

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

施策 5-2 平等な社会の推進

事業名

人権啓発事業

活動指標		指標の 説明	人権啓発推進大会開催回数	担当課	
人権啓発推進大会開催回数					
成果指標		指標の 説明	人権啓発推進大会参加者数	生活・環境課	
人権啓発推進大会参加者数					
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし	関連 計画	・海津市人権教育・啓発基本計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	市民の人権問題に対する関心を高め、正しい認識を深めるため、人権啓発推進大会を開催等して、効果的な人権啓発を行う。			款項目	020703
				事業	2

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 人権啓発事業 883千円 (1)人権啓発推進大会の開催(1回) ・人権同和問題作品の優秀作品の発表、表彰 ・人権擁護委員の活動紹介 ・人権に関する基調講演 (2)海津市産業感謝祭で街頭啓発活動の実施 ・人権擁護委員とともに人権制度の周知・啓発			1 人権啓発事業 883千円 (1)人権啓発推進大会の開催(1回) ・人権同和問題作品の優秀作品の発表、表彰 ・人権擁護委員の活動紹介 ・人権に関する基調講演 (2)海津市産業感謝祭で街頭啓発活動の実施 ・人権擁護委員とともに人権制度の周知・啓発			1 人権啓発事業 883千円 (1)人権啓発推進大会の開催(1回) ・人権同和問題作品の優秀作品の発表、表彰 ・人権擁護委員の活動紹介 ・人権に関する基調講演 (2)海津市産業感謝祭で街頭啓発活動の実施 ・人権擁護委員とともに人権制度の周知・啓発		
		2 【新】人権教育・啓発基本計画策定事業 2,676千円 「海津市人権教育・啓発基本計画(第4次改定版)」策定に係る 市民意識調査の実施			2 人権教育・啓発基本計画策定事業 「海津市人権教育・啓発基本計画(第4次改定版)」の策定					
目 標 値	活動指標	1回						1回		
	成果指標	650人			650人			650人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		3,559	県支出金	328	883	県支出金	328	883	県支出金	328
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	3,231		一般財源	555		一般財源	555